

保護者の皆様へ

枚方市立枚方中学校
校長西村 英理

令和6年度 学校教育自己診断の結果について

早春の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育にご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年12月に実施しました学校教育自己診断の結果について、下記のとおりお知らせします。どうぞよろしくお願い致します。

I. 学校教育自己診断について

1. 実施時期 令和6年12月
2. 回答状況 生徒 478名(83.1%) 保護者158名(27.5%)
3. 回答選択肢 [A よくあてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D あてはまらない]

II. 結果概要

〈市内共通項目(抜粋)〉 質問(生徒/保護者)

1. 学校へ行くのが楽しい/子どもは学校へ行くのを楽しみにしている

	よく	だいたい	あまり	当てはまら ない	わから ない
R6 生徒	◎45.6%	40.4%	7.5%	4.2%	2.3%
R5 生徒	38.9%	49.0%	6.2%	2.7%	3.2%
R6 保護者	31.0%	46.8%	11.4%	7.0%	3.8%
R5 保護者	32.7%	51.4%	9.2%	3.9%	2.8%

学校での学びを楽しんでいる人が大きく増加している。この原因を検証しつつ、生徒も先生も楽しく学ぶ学校づくりを進めていきます。

2. 先生は自分たちの意見や考えを大切にしてくれる/先生は子どもの意見や考えを大切にしている

	よく	だいたい	あまり	当てはまら ない	わから ない
R6 生徒	◎47.9%	42.1%	4.8%	1.0%	4.2%
R5 生徒	37.7%	53.9%	3.3%		5.1%
R6 保護者	27.8%	56.3%	6.3%	2.5%	7.0%
R5 保護者	29.9%	57.7%	4.9%	1.8%	5.7%

意見が大切にされていると感じる生徒が大きく増加している。学校が求められている指標であり、授業や行事においてこの取り組みを進めてまいります。

3. 落ち着いた雰囲気の中で授業を受けることができる / 学校は落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている

	よく当ては まる	だいたい	あまり	当てはまら ない	わから ない
R6 生徒	▼31.8%	42.5%	16.5%	6.5%	2.7%
R5 生徒	47.5%	33.5%	14.0%	2.7%	2.3%
R6 保護者	20.3%	60.1%	9.5%	4.4%	5.7%
R5 保護者	22.5%	57.0%	10.9%	1.4%	9.1%

昨年度より数値が下降しました。生徒自身がのぞむ学習環境について検証をすすめ、望ましい環境づくりに生徒ともに取り組んでまいります。

4. タブレットを使った授業は、わかりやすい

／学校はタブレット等 ICT 機器を使ったわかりやすい授業を行っている

	よく	だいたい	あまり	当てはまら ない	わから ない
R6 生徒	43.3%	43.9%	6.1%	2.9%	3.8%
R5 生徒	37.0%	52.7%	5.8%	1.9%	2.6%
R6 保護者	22.8%	53.8%	6.3%	3.2%	13.9%
%保護者	23.2%	54.9%	5.6%	2.8%	13.5%

ICT を使用することで、資料の閲覧、対話議論の活性化、発表の充実など具体的な成果があり、授業が充実していることを生徒が実感している。

上記4項目は生徒と保護者のみなさまに同様の質問をさせていただいた結果です。成果のあった項目が多く、また+6～10と大きな向上が見られる。しかし、落ち着いた学習環境に課題が見られます。すべての人が学習に集中できる環境づくりに取り組みます。

一人一台のタブレット端末の活用も進み、生徒・教員ともに授業等に欠かせないものとなっています。

次年度も本診断の検証内容を活かし、ご家庭との連携をしっかりと取りながら、生徒にとって安心・安全な学校運営に努めてまいります。

Ⅲ. 成果と課題

1. 学校生活について

・生徒アンケートより(肯定的な回答のみで比較)

項目	R6 年度	R5年度	R4年度
校外学習、修学旅行や校中祭などの行事に、積極的に参加している。(R5:校外学習は工夫されている。)	95%	93%	88%

・保護者アンケートより

項目	R6 年度	R5年度	R4年度
体育の部・文化の部、宿泊行事等の学校行事は積極的に参加できるよう工夫されている	86%	90%	90%

考察 上記項目で高い水準を維持している背景には、校外学習や修学旅行、文化の部・体育の部やクラスや学年、学校全体で取り組む学校行事において、生徒が主体的に取り組む場面を増加させている成果が現れてきているものと考えます。今後も生徒主体の学校運営を進めてまいります。

2. 授業実践～個別最適な学びと協働的な学び・探究的な学びの実践状況

・生徒アンケートより

項目	R6 年度(強肯定)	R5年度(強肯定)
授業中、ペアやグループで話し合う活動を行っている。	98%(71%)	99%(75%)
授業の最後に学習内容を振り返る活動を行っている。	88%(40%)	91%(46%)
授業を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	86%(42%)	90%(50%)
授業では自分にあった方法や学び方を自分で選ぶことができる時間がある。	80%(37%)	未実施

考察 普段の授業において、生徒たちが、自分の課題に向き合う時間や、ペアやグループと協働的に学ぶ時間が確保されており、協働的に学び、自分の考えを深め広げることに取り組んでいる点が成果と考えます。自分の学びを振り返り、自分で選択することについては、強い肯定が40%以下になっていることから、本校の教育目標である「自ら」においてはさらなる取り組みが必要と考える。

3. 家庭学習～学校と家庭での学習のつながり

・生徒アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
家で自分で計画を立てて勉強している	57%	56%	54%
家庭での学習(宿題)は授業とつながっている	88%	85%	未実施

考察 この調査結果からは家庭学習を計画すること、つまり学びを自己調整することに課題があるように見受けられますが、30分～1時間程度以上が82.4%となっており、家庭で学習する時間は一定確保されているものと考えています。また、「家庭での学習(宿題)は授業とつながっている」では、88%とさらに高い水準となっており、生徒が授業での学びを意識していることが分かります。学校としては、宿題の在り方についての議論を深め、授業改善を図ってまいります。

4. 読書活動～本を借りる人数の減少

・生徒アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
学校の図書室で本を借りて読んでいる	16%	27%	未実施

・保護者アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
子どもは学校の図書館等で本を借りて読んでいる	11%	19%	18%

考察 アンケート結果にあるように生徒・保護者ともに減少しています。本年度より朝読書が実施されなくなり、図書室の休み時間の利用者も減少しています。読書活動の取り組みとして、授業での活用、図書館司書による本の紹介、校長室前廊下に閲覧可能な書棚の設置などを行い、少しずつですが本に親しむ生徒を増やすことに取り組んでいます。学校司書と連携し、図書の実践および読書活動推進の取組を進めてまいります。

5. 生徒指導～思いや考えを大切にす人権教育の充実

・生徒アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
先生は自分たちの意見や考えを大切にしてくれる	90%	91%	91%
家や学校で自分から家族や先生にあいさつしている	89%	87%	90%
学校のルールを守っている	97%	97%	96%
命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	92%	95%	91%
☆あなたの学級では、授業中間違って笑われない	71%	未実施	未実施
☆課題や問題を解決するために様々な方法を見つけ、実行することができる。	82%	未実施	未実施

・保護者アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
先生は子どもの意見や考えを大切にしている	83%	87%	84%
学校は保護者の相談に応じてくれる	73%	80%	71%
学校は子どもに生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている	81%	78%	76%

考察 人権が守られ、人権が尊重される学校になるべく人権に基づいた教育活動をさらに充実させ、今回、保護者の方の回答にあるように、継続して向上するように取り組みを進めます。授業においても、☆のような人権感覚に基づいた指導や目指す姿を意識した取り組みが大切になっています。今回の数値をもとに検証を進め、人権感覚の育成につとめてまいります。

6. 情報提供

・生徒アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
事件や地震・火災などがおこった場合、どう行動するかよく知らされている	92%	92%	94%
学校は進路(将来のこと)についてよく知らせてくれる	75%	82%	82%

・保護者アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
学校は、学校通信やブログを通じて、学校の取組や子どもの様子を積極的に発信している	80%	85%	78%
将来の進路や職業について適切な情報提供を行っている	51%	68%	56%
学校諸費の内容や金額は適切である	87%	85%	88%
学校が保護者に出す文書・事務連絡などは適切である	86%	86%	76%

考察 学校ブログへのアクセス数は一日平均100件と、学校への興味・関心が高まっていることが伺えます。今後も学校での学びがより分かるように充実した情報提供・発信に取り組んでまいります。

7. 環境整備

・保護者アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
学校の施設・整備は、学習環境面ではほぼ満足できる	77%	81%	74%

考察 体育館に空調設備が整備され、教育環境が改善されております。しかし、施設の老朽化にともない、こまめな点検及び補修改善が必要となっております。子どもたちが安全に安心して学校生活を送れるように市と連携して改善を図ってまいります。

8. 食生活

・生徒アンケートより

項目	R6年度	R5年度	R4年度
毎朝、ご飯を食べている	93%	92%	92%
授業や給食で、食の重要性を学んでいる	68%	69%	68%

考察 一日の活動を支える食生活や朝食習慣については、おおむね定着しているものと考えています。引き続き、食の大切さを学校でも子どもたちに伝えていきます。今後ご協力のほど、よろしくお願い致します。